

調査票 (調査事項のみ収録)

貯蓄に関する世論調査 (平成元年)

問1 お宅の家計では、この1年間に手取り収入(税引き後)の何%ぐらいを貯蓄(貯)しましたか。また、手取り収入のうちボーナスや臨時収入(税引き後)からは何%ぐらい貯蓄しましたか。

(営業や農漁業のための貯蓄や、給与振込、口座振替など一時的に家計にとどまる預貯金を含めないでお答えください。以下の質問についても同じです。)

(注) 本調査でいう貯蓄とは金融資産(問2-2に記載の貯蓄商品)であり、土地・住宅等の実物資産は含めません。

[手取り収入(ボーナスや臨時収入を含む)について]
 1 年間手取り収入の % ぐらい貯蓄した
 2 年間手取り収入からは貯蓄は全くしなかった

[ボーナスや臨時収入について]
 1 ボーナスや臨時収入の % ぐらい貯蓄した
 2 ボーナスや臨時収入からは貯蓄は全くしなかった
 3 ボーナスや臨時収入はなかった

例えば、年間手取り収入(またはボーナスや臨時収入)100万円のうち
 ・12万円を貯蓄した場合 → 1 2 %
 ・12万5千円を貯蓄した場合 → 1 3 %
 のように1%未満は四捨五入のうえご記入ください。

問2-1 お宅の家計の現在の貯蓄保有状況について、あてはまるものいずれかに○印をつけてください。

1 貯蓄を保有している → 問2-2①、②にお答えください

2 貯蓄を保有していない → 問2-2③にお答えください

問2-2 お宅の家計の現在の貯蓄商品(手持ち現金を除く)別残高およびその合計はどのぐらいですか。また、**今後貯蓄をふやす場合**どのような貯蓄商品にどのような割合(貯蓄全体の増加額に対する割合)で貯蓄しますか。それぞれ下表①、②欄にご記入ください。

貯蓄商品	① (現在の貯蓄残高)					② (今後貯蓄をふやす場合の商品別割合)	
	億	千万	百万	十万	万円		%
1 預貯金(除く郵便貯金)							
うち 定期性預貯金							
うち CD、MMC、大口定期預金、外貨預金							
2 郵便貯金							
うち 定期性貯金(定期貯金、積立貯金、MMC)							
うち MMC							
3 金銭信託・貸付信託 (ビッグを含む)							
4 生命保険・簡易保険 (これまでに払込んだ保険料の総額。ただし、かけ捨ての保険は除く。)							
うち 一時払養老保険							
5 損害保険 (これまでに払込んだ保険料の総額。ただし、かけ捨ての保険は除く。)							
6 郵便年金・個人年金信託・年金保険 (これまでに積み立てた掛金の総額。厚生年金、国民年金、公務員共済などの公的年金の掛金は除く。)							
7 国債・地方債 (都道府県市債を含む。時価<今の相場>で、ご不明なら額面でお答えください。)							
8 割引金融債・利付金融債 (ワイドを含む。時価<今の相場>で、ご不明なら額面でお答えください。)							
9 社債、公社・公団・公庫債等その他債券 (転換社債を含む。時価<今の相場>で、ご不明なら額面でお答えください。)							
10 株式 (従業員持株制度による株式を含む。時価<今の相場>でお答えください。)							
11 投資信託 (株式投信、公社債投信、中国ファンドなど。時価<今の相場>で、ご不明なら額面でお答えください。)							
うち 株式投信 (時価<今の相場>で、ご不明なら額面でお答えください。)							
12 財形貯蓄 (一般財形、年金財形、住宅財形の合計)							
13 国債組合せ商品 (国債定期口座、ハイバック、ダブルなど)							
14 その他金融商品 (抵当証券、金貯蓄口座等)							
合 計 (1~14の総計)							100

(注) 内訳項目についても、該当するものがあれば漏れなくご記入ください。

問3 お宅の家計の現在の手持ち現金（銀行券および硬貨）残高はどのくらいですか。

現在の手持ち現金残高					うち硬貨				
百万	十万	万	千	百	十	万	千	百	十

また、月平均の手持ち現金残高はどのくらいですか。

月平均手持ち現金残高				
百万	十万	万	千	百

問4 お宅の家計の現在の貯蓄残高についてどのように評価されますか。また、その評価のもとで今後の貯蓄方針についてどのようにお考えですか。それぞれについてあてはまるもの1つに○印をつけてください。

現在の貯蓄残高 についての評価	今後の貯蓄方針
1 十分である	<ul style="list-style-type: none"> 1 貯蓄残高を増やす 2 現在の貯蓄残高を維持する 3 貯蓄残高を減らす
2 不十分である	<ul style="list-style-type: none"> 1 貯蓄残高を増やす 2 現在の貯蓄残高を維持する 3 貯蓄残高を減らす

問5-1 お宅の家計の現在の貯蓄残高は1年前と比べると、次のどれにあてはまりますか。あてはまるもの1つに○印をつけてください。

- 1 非常に増えた
- 2 若干増えた
- 3 変わらない
- 4 若干減った
- 5 非常に減った

問5-2にお答えください

問5-3にお答えください

問5-2 「非常に増えた」、「若干増えた」とされたお宅では、その理由は以下のどれでしょうか。あてはまるものいくつか○印を、もっとも大きな理由1つに◎印をつけてください。

- 1 勤労所得が増加した
- 2 勤労所得から貯蓄する割合を上げた
- 3 配当や金利収入があった
- 4 土地・住宅等実物資産の売却による収入があった
- 5 相続、退職金等による臨時収入があった
- 6 株式、債券価格の上昇によりこれらの評価額が増加した
- 7 その他

問5-3 「若干減った」、「非常に減った」とされたお宅では、その理由は以下のどれでしょうか。あてはまるものいくつか○印を、もっとも大きな理由1つに◎印をつけてください。

- 1 手取り収入が減ったので貯蓄をとり崩した
- 2 土地・住宅購入代金（頭金を含む）の支出があった
- 3 自動車、家具、家電等耐久消費財購入代金（頭金を含む）の支出があった
- 4 こどもの教育費用、結婚費用の支出があった
- 5 旅行、レジャー費用の支出があった
- 6 株式、債券価格の低下によりこれらの評価額が減少した
- 7 その他

問6 お宅では、貯蓄についてどのようにしてきましたか。次のうちあてはまるもの2つまで選んで○印をつけてください。

- 1 無駄をはぶいたり、節約に努力して、貯蓄をふやしてきた
- 2 パートタイム・アルバイトなどにより収入をふやして、貯蓄に努力してきた
- 3 きまった額を天引きして、貯蓄にふりむけてきた
- 4 臨時収入・ボーナスは、できるだけ貯蓄してきた
- 5 家計に余裕があったので貯蓄した
- 6 臨時の支出などのため、家計のやりくりが苦しくなったので、あまり貯蓄しなかった
- 7 貯蓄するために、特に努力しなかった
- 8 貯蓄はしないで、現在の生活を充実させた

問7 お宅では、貯蓄する種類をきめる場合どのような理由で選びますか。次のうちからあてはまるものを3つまで選んで○印をつけてください。また、そのうちもっとも重点をおいているもの1つに◎印をつけてください。

- 1 利回りがよく得だから
- 2 将来の値上がりを楽しみだから
- 3 元金が保証されているから
- 4 信用できて安心だから
- 5 現金にかえやすいから
- 6 少額でも預け入れ、引き出しが自由にできるから
- 7 その他

問8 お宅では、どのような目的で貯蓄しておられますか。次のうちからあてはまるもの3つまで選んで○印をつけて下さい。

- また、そのうち当面もっとも中心に考えているもの1つに◎印をつけてください。
- 1 病気や不時の災害のときに備えるため
- 2 こどもの教育費にあてるため
- 3 こどもの結婚資金にあてるため
- 4 マイホーム（土地を含む）の取得または増改築などのため
- 5 老後の生活資金にあてるため
- 6 耐久消費財（自動車・家具・家電等）の購入資金にあてるため
- 7 レジャーの資金にあてるため
- 8 納税資金にあてるため
- 9 とくに目的はないが、貯蓄していれば安心だから
- 10 その他

問9 お宅では、現在どのくらいの貯蓄残高を目標とし、目標達成時期を何年後としておられますか。また、貯蓄目標残高を目的別にみるとどうなりますか。下表にご記入ください。

貯蓄目標残高	億	千万	百万	十万	貯蓄目標残高達成予定時期	年後
うち						
こどもの教育資金						
こどもの結婚資金						
住宅資金						
老後の生活資金						
その他の目的						
目的なし						

(注)内訳項目についても、該当するものがあれば漏れなくご記入ください。

問10 お宅では、以下A～Eのケースが生じた場合、どのように対応されますか。それぞれにつき、1、2、3のうちあてはまるもの1つに○印をつけてください。

	手取り収入から貯蓄する割合をこれまで以上に増やす	手取り収入から貯蓄する割合は変えない	手取り収入から貯蓄する割合をこれまでよりも減らす
A 手取り収入の増加	1	2	3
B 物価の上昇	1	2	3
C 金利の上昇	1	2	3
(土地、株式等を所有しているお宅のみ) D 所有している土地、株式等の値上がり	1	2	3
(土地・住宅の購入計画のあるお宅のみ) E 土地・住宅価格の値上がり	1	2	3

問11 お宅では、先行き10年ぐらいを展望した場合、手取り収入から貯蓄する割合が、高くなりそうですか、あるいは、低くなりそうですか。いずれかに○印をつけ、また、その理由についてもあてはまるものいくつか○印を、そのうちもっとも大きな理由1つに◎印をつけて下さい。

- 1 高くなりそう
 - (理由)
 - 1 収入が増え家計のゆとりが増すから
 - 2 生活費等日常の支出を抑制するから
 - 3 先行きの大口支出（住宅取得、老後、遺産相続等）に備えて貯蓄する必要性が高まるから
 - 4 その他
- 2 変わらない
- 3 低くなりそう
 - (理由)
 - 1 収入減や税負担増等により家計のゆとりがなくなるから
 - 2 生活費等日常の支出を増やすから
 - 3 資産の蓄積により貯蓄の必要性が低くなるから
 - 4 各種社会保障制度の充実により貯蓄の必要性が低くなるから
 - 5 その他

問12 お宅ではいくつの金融機関に預貯金口座を開設しておられますか（実際には殆ど利用せず睡眠口座のようになっているものは除いてお答えください）。

□□ 行（局、金庫等）

問13 問12の預貯金口座を開設しておられる金融機関を選択した理由は次のどれでしょうか。あてはまるものいくつか○印を、もっとも大きな理由1つに◎印をつけてください。

- 1 信用力がありそうだから
- 2 金融商品の品揃えが豊富だから
- 3 資金運用、税金等に関する情報提供サービスが充実しているから
- 4 店舗網が充実しており、預貯金の出し入れ等が便利だから
- 5 自宅や勤め先の近くに店舗を構えており、預貯金の出し入れ等が便利だから
- 6 職員が来訪し集金や通帳書替え等のサービスを提供してくれるから
- 7 職員の接客態度がよいから
- 8 給与振込やクレジットカード等の決済のための口座として指定されているから
- 9 通帳やポスター等を通じその金融機関のイメージが好きだから
- 10 その他

問14 問12の預貯金口座の月間受払回数^(注)は合計何回ですか。（注）現金の預入、引出だけでなく、公共料金の自動振替等を含みます。

□□□□ 回

問15 お宅では、問12の預貯金口座を開設しておられる金融機関数を今後増やしますか、または減らしますか。いずれかに○印をつけ、その理由についてもあてはまるものいくつか○印をつけてください。

- 1 増やす
 - (理由)
 - 1 多くの金融機関と取引することにより、資金運用、税金等に関する情報源を多様化したいから
 - 2 有利に運用・借入れができる金融機関と取引したいから
 - 3 クレジットカードの利用種類の増加等に伴ない、決済口座として指定される金融機関の数が増えるから
 - 4 その他
- 2 変えない
 - (理由)
 - 1 現在取引している金融機関のサービスに満足しているから
 - 2 口座の新設、廃止の手続きがわずらわしいから
 - 3 その他

3 減らす

(理由)

- 取引先金融機関の数を絞って資金管理の手間を軽減したいから
- 特定の金融機関と取引することにより密度の濃いサービスを受けたいから
- 資金を集約し、金利が高い自由金利商品(大口定期預金、MMC等)に運用したいから
- その他

問16-1 本年6月の小口MMC(最低預入金額3百万円のMMC、以下同じ)の取扱い開始後、お宅ではどのようにされましたか。あてはまるものに○印をつけてください。

- 小口MMCに預入した、または近々預入するつもり → **問16-2、16-3にお答えください**
- 小口MMCに預入していないし、近々預入するつもりもない → **問16-4にお答えください**

(預入のお宅のみ)

問16-2 小口MMCへの預入の理由について、次のうちからあてはまるものにいくつでも○印を、もっとも大きな理由1つに◎印をつけてください。

- 他の金融商品に比べ収益性が高いから
- 金利が市場連動型であり、自らの金利の見直しに応じた弾力的な資金運用ができるから
- 預入期間の選択の幅が3か月から3年と広いから
- 元本が保証されているから
- 金融機関(郵便局を含む)に勤められるから
- その他

また、現在の小口MMC残高はどのくらいですか。

億	千万	百万	十万	万	円
---	----	----	----	---	---

(預入のお宅のみ)

問16-3 小口MMCへの預入資金は何ですか。次のうちからあてはまるものにいくつでも○印を、もっとも金額の大きなものに◎印をつけてください。

- 他の預貯金に運用していた資金
- 金銭信託、貸付信託に運用していた資金
- 保険に運用していた資金
- 割引金融債、利付金融債に運用していた資金
- 国債、社債等その他債券に運用していた資金
- 株式に運用していた資金
- 投資信託に運用していた資金
- その他貯蓄商品に運用していた資金
- 土地・住宅等実物資産の売却代金
- 手取り収入

(預入しないお宅のみ)

問16-4 小口MMCへ預入しない理由は次のどれでしょうか。あてはまるものにいくつでも○印を、もっとも大きな理由1つに◎印をつけてください。

- 最低預入金額が300万円では大きすぎるから
- 他にもっと収益性の高い商品がなくはないから
- 市場金利を見通して資金運用をするのがわずらわしいから
- 預入期間が3か月から3年の定型のものに限られ選択の幅が狭いから
- 小口MMCの商品内容がよくわからないから
- その他

問17-1 お宅では、家計のための借入金(月賦の未払金は含めませんが、1~2か月後に支払うクレジットカード利用、ツケ買いによる未払金は除きます)がありますか。どちらかに○印をつけてください。

- 借入金がある → **問17-2、17-3、17-4、17-5、17-6にお答えください**
- 借入金がない → **問18-1に進んでください**

(借入金のあるお宅のみ)

問17-2 お宅での家計に関する現在の借入金の残高および内訳を下表にご記入ください。

合計	借入金残高				うち住宅ローン					
	億	千万	百万	十万	万円	億	千万	百万	十万	万円
うち 公的住宅専門金融機関(注1)										
その他金融機関(注2)										
販売会社、クレジット会社等(注3)										
貸金業者(サラ金、質屋)										
勤め先										
知人、親せき										
その他										

(注1)住宅金融公庫、年金福祉事業団、年金住宅福祉協会など。

(注2)銀行、相互銀行、信用金庫、農漁協、郵便局、保険会社、住宅金融会社など。

(注3)自動車、家電などの販売会社、百貨店、量販店、信販会社等を含む。

(注4)内訳項目についても、該当するものがあれば漏れなくご記入ください。

また、1年後に予想される借入金残高(合計)はどのくらいですか。

億	千万	百万	十万	万	円
---	----	----	----	---	---

(借入金のあるお宅のみ)

問17-3 お宅の家計に関する現在の借入金のうち、住宅ローンや教育ローンのように資金使途が特定されない、いわゆるフリーローン(カードローンや大型ローンも含みます)の残高はどのくらいですか。

億	千万	百万	十万	万	円
---	----	----	----	---	---

(借入金のあるお宅のみ)

問17-4 現在の借入れの主な目的は何ですか。また、そのうちフリーローンの主な借入れ目的は何ですか。次のうちからあてはまるもの3つまで選んで○印を、そのうちもっとも金額の大きいものに◎印をつけてください。

	借入金全般	うちフリーローン
1 病気や不時の災害のため		
2 こどもの教育費のため		
3 こどもの結婚資金のため		
4 マイホームの取得や増改築・修理のため		
5 家具・電製品などの購入のため(月賦払を含む)		
6 自動車購入のため(月賦払を含む)		
7 株式等金融資産投資のため		
8 マイホームを除く土地・住宅等実物資産投資のため		
9 相続税対策のため		
10 レジャーのため		
11 日常生活資金のため		
12 その他		

(注)内訳項目についても、該当するものがあれば漏れなくご記入ください。

(借入金のあるお宅のみ)

問17-5 問17-2の借入金に関してこの1年間の返済額はどのくらいありましたか。

返済額合計					うち住宅ローン				
億	千万	百万	十万	万円	億	千万	百万	十万	万円

(借入金のあるお宅のみ)

問17-6 借入金返済のため家計へどのような影響がありましたか。次のうちからあてはまるものにいくつでも○印を、そのうちもっとも影響の大きかったもの1つに◎印をつけてください。

- 貯蓄する額をへらした
- 食費・衣料費・光熱水道費など日常生活費をきりつめた
- 耐久消費財(家電・家具など)の購入を見送った
- レジャー資金をきりつめた
- 交際費・教養娯楽費をきりつめた
- 家計への影響はほとんどなかった
- その他

問18-1 お宅ではクレジットカードを利用しておられますか。あてはまるものに○印をつけてください。

- クレジットカードを利用している → **問18-2、18-3にお答えください**
- クレジットカードを利用していない → **問19-1に進んでください**

(クレジットカードを利用しているお宅のみ)

問18-2 お宅では現在クレジットカードを何枚保有しておられますか。また、一年間の利用額はどれくらいですか。

〔保有枚数〕			〔一年間の利用額〕					
百	十	一	億	千万	百万	十万	万	円

(クレジットカードを利用しているお宅のみ)

問18-3 お宅ではクレジットカードをどのように使っておられますか。また、その理由についてあてはまるものにいくつでも○印をつけてください。

- 積極的に使っている
 - 欲しいものがすぐ手に入るから
 - 持ち歩く現金を少なくできるから
 - 支払を後にずらすことにより手持資金を有効に活用できるから
 - 短期資金の借入れに便利だから
 - その他

- 積極的に使っていない
 - 衝動買いをしたくないから
 - 決済期日や口座残高の管理がわずらわしいから
 - 紛失等による危険があるから
 - その他

問19-1 お宅ではプリペイドカード(テレフォンカード、オレンジカード等)を購入しておられますか。

- プリペイドカードを購入している → **問19-2にお答えください**
- プリペイドカードを購入していない → **問20-1に進んでください**

(プリペイドカードを購入しているお宅のみ)

問19-2 お宅のプリペイドカードの年間の購入枚数および購入額はどのくらいですか。また、そのうち年間の実際の使用額はどのくらいですか。

〔一年間の購入枚数〕			〔一年間の購入額〕					〔一年間の使用額〕											
百	十	一	枚	億	千万	百万	十万	万	千	百	円	億	千万	百万	十万	万	千	百	円

問20-1 お宅では将来のため生活設計を立てていますか。

- 立てている → **問20-2にお答えください**
- 現在は立てていないが、これから立てるつもり
- 現在立てていないし、これからは立てるつもりはない → **問20-3にお答えください**

(生活設計を立てているお宅のみ)

問20-2 お宅の生活設計は何年くらい先までを考えて立てていますか。

- 1~2年先まで
- 3~5年先まで
- 10年程度先まで
- 20年程度先まで
- それ以上先まで

(生活設計を立てないお宅のみ)

問20-3 生活設計を立てない理由について、次のうちからあてはまるものに○印をつけてください。

- 将来のことはわからないので、立ててもそのとおりにならないから
- 立てかたがわからないから
- めんどうだから
- 立てなくとも何とかなるから
- その他

問21-1 お宅では家計簿をおつけになっていますか。

- 1 つけている → 問21-2, 21-3にお答えください
- 2 つけたり、つけなかったり
- 3 つけていない → 問21-4にお答えください

(家計簿をつけているお宅のみ)

問21-2 家計簿のつけ方はどのようにしていますか。次のうちからあてはまるものに○印をつけてください。

- 1 合計額だけ記帳し、予算管理は行っていない
- 2 合計額だけ記帳し、予算管理も行っている
- 3 項目別に記帳し、予算管理は行っていない
- 4 項目別に記帳し、予算管理も行っている

(家計簿をつけていないお宅のみ)

問21-3 クレジット、月賦、自動振替などの記帳はどうしていますか。次のうちからあてはまるものに○印をつけてください。

- 1 家計簿に支払予定時点と支払予定金額を記帳している
- 2 家計簿に支払予定時点や支払予定金額は記帳していない
- 3 クレジット等は利用していない

(家計簿をつけていないお宅のみ)

問21-4 家計簿をおつけにならない理由について、次のうちからあてはまるものに○印をつけてください。

- 1 ある程度の支出整理はしているから
- 2 つける暇がないから
- 3 めんどうだから
- 4 つけていてもお金のいる時にはいるのだから
- 5 つけ方がわからないから
- 6 その他

問22 お宅では、節約についてこの1年間どのようにしてきましたか。次のうちからあてはまるものいくつかも○印を、とくに重点をおいているもの1つに◎印をつけてください。

- 1 食費をきりつめた
- 2 より広い住宅への転居などを見送った
- 3 マイホームの増築や改修などを手控えた
- 4 光熱・水道の節約につとめた
- 5 衣料品・身の回り用品を買うことを手控えた
- 6 耐久消費財(家具・家電等)を買うことを手控えた
- 7 本代や映画・演劇などの支出を節約した
- 8 マイカーを手放した
- 9 レジャーや外食をへらした
- 10 こづかいをへらした
- 11 交際費をへらした
- 12 とくに節約はしなかった
- 13 その他

問23-1 お宅では現在どのような住居にお住いですか。次のうちあてはまるものに○印をつけてください。

- 1 ご自身が購入した家屋・マンション
- 2 相続または贈与を受けた持家
- 3 親または親族の家に同居
- 4 民間の賃貸マンション・アパート、借家
- 5 公団・公社・公営の賃貸アパート
- 6 官舎・社宅
- 7 間借、その他

(マイホームを取得していないお宅のみ)

問23-2 お宅では、世帯主の方が何歳の時に、マイホームを取得する予定ですか。次のうちからあてはまるものに○印をつけてください。

- 1 20歳代
- 2 30歳代
- 3 40歳代
- 4 50歳代
- 5 60歳代
- 6 親からの相続等によるので、いつになるかわからない
- 7 マイホームの取得計画はいまのところ考えていない
- 8 将来ともマイホームを取得する気持はない

(マイホームを取得していないお宅のみ)

問23-3 最近の土地・住宅価格の値上りは、お宅のマイホーム購入資金計画などにどのような影響を与えましたか。あてはまるものに○印をつけてください。

- 1 マイホーム購入予定額を引き上げ、生活費を切り詰めて貯蓄を増やす
- 2 マイホーム購入予定額を引き上げ、生活費を切り詰めるとともに住宅借入れを増やす
- 3 マイホーム購入予定額を引き上げ、住宅借入れを増やす
- 4 マイホーム購入予定額は変えず、計画比狭隘なマイホームを取得する
- 5 マイホーム購入予定額は変えず、計画比割安な地域のマイホームを取得する
- 6 地方に転職し、マイホームを取得する
- 7 老後に地方でマイホームを取得する
- 8 マイホームの取得時期を繰り延べ、今後の土地・住宅価格動向をみてきめる
- 9 マイホームの取得を諦めた

(マイホーム取得の予定のあるお宅のみ)

問24 マイホーム取得に必要な資金総額はどのくらいですか。また、資金計画はどのようにお考えですか。

○必要資金総額 →

億	千	百	十	一

 万円

(買い換えの場合は新旧物件の価額差ではなく、新規取得物件の総価額をご記入ください)

○資金計画 →

億	千	百	十	一

 万円

自己資金 →

億	千	百	十	一

 万円

借入金 →

億	千	百	十	一

 万円

(世帯主の年齢が満60歳未満のお宅のみ)

問25-1 お宅では老後の家計(暮らし)についてどのようにお考えになっていますか。次のうちからあてはまるものに○印をつけてください。

- 1 心配していない
- 2 不安はあるが、それほど心配していない → 問25-2にお答えください
- 3 どうなるか心配である
- 4 非常に心配である → 問25-3にお答えください

(老後を心配していないお宅のみ)

問25-2 老後の家計について心配しない理由として、次のうちからいくつでも選んで○印を、そのうちもつとも大きな理由1つに◎印をつけてください。

- 1 貯蓄があるから
- 2 生活の見通しが立たないほど物価が上昇するとは思われないから
- 3 年金(公的年金、恩給、企業年金など)や保険があるから
- 4 退職一時金があるから
- 5 再就職など収入を得られる見込みがあるから
- 6 不動産収入(借地料・家賃など)が見込めるから
- 7 こども等からの援助が期待できるから
- 8 その他

(老後を心配しているお宅のみ)

問25-3 老後の家計について心配している理由として、次のうちからいくつでも選んで○印を、そのうちもつとも大きな理由1つに◎印をつけてください。

- 1 十分な貯蓄がないから
- 2 物価が上昇し生活の見通しが立たないと思われるから
- 3 年金(公的年金、恩給、企業年金など)や医療保険では十分でないから
- 4 退職一時金が十分でないから
- 5 再就職など収入を得られる見込みがないから
- 6 こども等からの援助が期待できないから
- 7 その他

(世帯主の年齢が満60歳以上のお宅のみ)

問26 お宅では、いまの家計についてどのようにお考えですか。次のうちからあてはまるものに○印をつけてください。

- 1 家計はゆとりがあり、心配なく暮している
- 2 家計はあまりゆとりがないが、それほど心配なく暮している
- 3 家計はゆとりがなく、不安に思っている
- 4 生活は非常に苦しい

(世帯主の年齢が満60歳以上のお宅のみ)

問27 現在のお宅の生活費の元手について、次のうちからあてはまるものいくつかも○印をつけてください。なお、そのうちもつとも大きい収入に◎印をつけてください。

- 1 利子・配当所得、個人年金
- 2 貯蓄のとりくずし
- 3 公的年金、恩給、企業年金
- 4 不動産収入(借地料、家賃など)
- 5 仕事につき働いて得ている収入
- 6 こども等からの援助
- 7 国や市町村などからの公的援助
- 8 その他

問28 老後を豊かに不安なく暮らしていくために必要と思われる事項は何だと思えますか。次のうちからあてはまるものいくつかも○印を、もつとも重要と思うもの1つに◎印をつけてください。

- 1 公的年金制度の拡充
- 2 高齢者に対する雇用機会の確保
- 3 物価(土地・住宅価格を含む)の安定
- 4 老人医療制度(老人病院、定期健康診断等)の拡充
- 5 公的、私的老人介護施設・サービス(老人ホーム、ホームヘルパー等)の拡充
- 6 老後に備える貯蓄優遇措置
- 7 地域住民相互のふれあい、相互交流の場の確保
- 8 体が不自由となった人のための各種設備(車いす用の通路、非常用通報システム等)の整備
- 9 その他

問29 お宅では、世帯主の方の財産をお子様(あるいはその他子孫の方等)に残すことについてどのようにお考えですか。次のうちからあてはまるものに○印をつけてください。

- 1 自分たちの老後の世話をしてくれるならば、こども等になるべく多く財産を残してやりたい
- 2 自分たちの老後の世話をしてくれるか否かにかかわらず、こども等になるべく多く財産を残してやりたい
- 3 自分たちの人生を楽しみたいので、こども等に財産を残すことは考えない
- 4 自分の財産をこども等が当てにして働かなくなるといけないので、こども等に財産を残すことは考えない
- 5 その他

問30 お宅では、お子さんのこづかいをどのようにしていますか。それぞれの学年区分ごとにお答えください。

	(こづかいの渡し方)	(平均月額)	(こづかい帳をつけ させていますか)
小学生 (1~2年)	1 金額をきめ、まとめて渡す→ 2 必要のつど渡している 3 全く渡さない	万 千 百 十 一	円→ { 1 つけさせている 2 つけさせていない
小学生 (3~4年)	1 金額をきめ、まとめて渡す→ 2 必要のつど渡している 3 全く渡さない	万 千 百 十 一	円→ { 1 つけさせている 2 つけさせていない
小学生 (5~6年)	1 金額をきめ、まとめて渡す→ 2 必要のつど渡している 3 全く渡さない	万 千 百 十 一	円→ { 1 つけさせている 2 つけさせていない
中学生	1 金額をきめ、まとめて渡す→ 2 必要のつど渡している 3 全く渡さない	万 千 百 十 一	円→ { 1 つけさせている 2 つけさせていない
高校生	1 金額をきめ、まとめて渡す→ 2 必要のつど渡している 3 全く渡さない	万 千 百 十 一	円→ { 1 つけさせている 2 つけさせていない

問31 生活や貯蓄に関し、いくつかの意見を述べた文章があげてあります。お宅ではそれぞれについてA, B 2つの意見のうちどのようなお考えをお持ちですか。もっとも近い番号に○印をつけてください。

	1	2	3	4	5	
1 (A) 物価が安定していれば収入がそれほどふえなくてもよい						(B) 物価がある程度上昇しても収入がそれ以上にふえる方がよい
2 (A) 物価が上昇すれば、先行き不安だから貯蓄を一層ふやす						(B) 物価が上昇すれば、早目に物を買った方が得だから、貯蓄するより消費をふやす
3 (A) 将来のことを考えて計画的に貯蓄・生活すべきだ						(B) 将来のことをいろいろ心配するより、現在の生活を楽しく暮らすべきだ
4 (A) 公的年金だけにたよれないので、老後に備えて貯蓄をふやす必要がある						(B) 公的年金があるので老後に備えてとくに貯蓄をふやす必要はない
5 (A) 借金(クレジットカードの利用やサラ金を含む)はいつか返さなくてはならないのだから、なるべく借りないのがよい						(B) 借金は便利なものだから、大いに活用してもよい

〔付問〕

ここで少しお宅のことについておたずねします。ご記入くださいますことがらはすべて合計した統計数字として表わしますので、お宅のことが外に漏れたりすることはありませんからありのままをお答えください。

問1 ご自分も含めてお宅のご家族は何人ですか。あてはまるところに○印をつけてください。

- 1 2人
- 2 3人
- 3 4人
- 4 5人
- 5 6人
- 6 7人以上

問2 世帯主の方の年齢をうかがいます。満年齢であてはまるところに○印をつけてください。

- 1 20歳代
- 2 30歳代
- 3 40歳代
- 4 50歳代
- 5 60~64歳
- 6 65~69歳
- 7 70歳以上

問3 お宅の家族全体の最近1年間における手取り(税引き後)収入金額は、つぎのどれにあたりますか。あてはまるところに○印をつけてください。

- 1 150万円未満
- 2 150万円~200万円未満
- 3 200万円~250万円未満
- 4 250万円~300万円未満
- 5 300万円~350万円未満
- 6 350万円~400万円未満
- 7 400万円~450万円未満
- 8 450万円~500万円未満
- 9 500万円~700万円未満
- 10 700万円~1,000万円未満
- 11 1,000万円~1,500万円未満
- 12 1,500万円~2,000万円未満
- 13 2,000万円以上

問4 お宅の世帯主の方のご職業はつぎのどれにあたりますか。あてはまるものに○印をつけてください。

- 1 農林漁業
- 2 自営商工・サービス業
- 3 事務系の勤め人
- 4 労務系の勤め人
- 5 管理職
- 6 自由業
- 7 その他

問5 最後にお宅のご家族の就業状態は次のどれにあたりますか。あてはまるものに○印をつけてください。

- 1 家族は誰も働いていない
- 2 世帯主のみが働いている
- 3 世帯主とその配偶者が働いている
- 4 その他